

## スイングアーム介助バーを安全にご利用いただくために

平素はパラマウントベッド製品をご利用いただき、厚く御礼申し上げます。

弊社製スイングアーム介助バーをより安全にご使用いただくために、製品情報をご案内させていただきます。

### ■製品を安全にお使いいただくために

弊社では、スイングアーム介助バーを安全にお使いいただくための注意事項と使用方法を、製品に添付の取扱説明書に記載し、ご利用者様等にお知らせしておりますが、取扱説明書と異なる誤った取扱いをされた場合には、生命にかかわるけがを負う可能性があります。

スイングアーム介助バーをご使用の際は以下の点をお守りください。

- ①スイングアーム介助バーをお使いになる前に、必ず取扱説明書をお読みいただき、正しく安全な使用方法をご理解のうえスイングアーム介助バーをご使用ください
- ②スイングアーム介助バーをご使用する方だけでなく、付き添いの方や看護・介護する方等にも取扱説明書を良く読んでいただいたうえで、スイングアーム介助バーをご使用ください

医療・介護施設のご担当者様、及び貸与事業者様におかれましては、ご利用者様に取扱説明書をお渡しいただくとともに、安全な使用方法をご説明くださいますようお願いいたします。

#### \* 取扱説明書のダウンロードについて

弊社のホームページより最新の取扱説明書をダウンロードしていただくことができます。

トップ画面より“専門職のサイト”にお進みいただき、必要に応じてご使用ください。

<http://www.paramount.co.jp/>

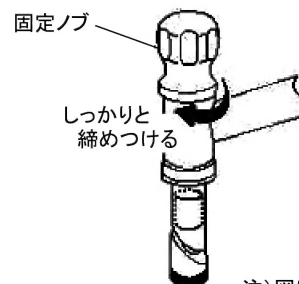
### ■特にお守りいただきたいこと

スイングアーム介助バーをご使用されるに際しては、次の事項を必ずお守りください。ご使用時に次の事項を守られない場合には、転倒などによりご利用者様がけがをするおそれがありますので十分ご注意ください（詳しくは取扱説明書をご覧ください。）。

- ①本体が確実に固定されていることをご確認ください
- ②スイングアームが確実に固定されていることをご確認ください
- ③操作について十分ご理解できないと思われる方には、十分注意してご使用ください
- ④定期的に点検してください

#### ①本体が確実に固定されていることをご確認ください

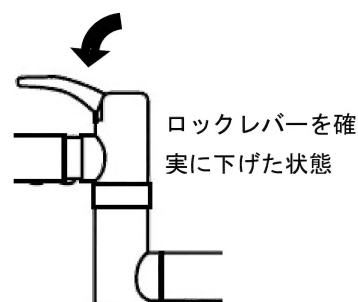
- スイングアーム介助バーの差込部がベッドフレームのオプション取付穴に根元まで入っていることを確認し、固定ノブを回してしっかりと締めつけてください。スイングアーム介助バーが抜けると、転倒してけがをするおそれがあります。使用前にぐらつきがないかよくご確認ください。



注)図はKA-095です

#### ②スイングアームが確実に固定されていることをご確認ください

- ご使用になりたい角度までスイングアームを回転させ、ロックレバーを下まで確実に下げて固定してください。固定しなかったり固定が不十分な場合、つかまった際にスイングアームが動き、転倒やはさまれなどの事故によってけがをするおそれがあります。



注)図はKA-095です

③操作について十分ご理解できないと思われる方には、十分注意してご使用ください

- ご使用の際は必ず介助者が操作するように注意し、12歳以下のお子様や操作について十分に理解できないと思われる方（認知症の方など）が1人で操作する可能性がある場合は、はさまれや転倒などの事故を防止するため、ベッドから取り外しておくなどしてください。

④スイングアーム介助バーをより安全にご使用頂くため、定期的に点検してください

- 使用の頻度や環境により製品は磨耗・劣化します。定期的に、各部の緩み、可動部の動作点検をしてください。特に、ロックレバーは磨耗が進むとロックが不意に解除され、スイングアームが動いてけがをするおそれがあります。取扱説明書に記載の手順に従って点検を行ってください。点検の結果、異常がある場合は、修理などの下記のアフターサービスをご依頼ください。

○ロックレバーを下ろす際に、ロックかかったことを認識できるような操作感（カクンという感覚）があるかどうかご確認ください。

○ロックレバーを下げた状態のとき、ロックレバーが浮いていないこと（ロックレバーがきちんと下までさがっていること）を確認してください。

修理などアフターサービスのご用命は、下記のフリーダイヤルで承ります。

TEL：0120-54-8639 … パラテクノ株式会社（修理受付）が承ります。

受付時間／平日9：00～17：20（土・日・祝日・夏季休業・年末年始休業を除く）

■ストッパーのご案内（KA-095シリーズ 用）

弊社では、認知症など操作について十分にご理解いただけない方がやむを得ず1人でご使用になる場合を含め、意図しない操作を予防する手段の1つとして、ロックレバーの操作を制限するための『ストッパー』をご用意致しました。（有償）。



ストッパー



ストッパー取付状態  
（固定状態）



ストッパー取付状態  
（解除状態）

詳しくは弊社までお問い合わせください。

本 社	〒136-8670	東京都江東区東砂2丁目14番5号	東京営業部	TEL (03) 3648-1171 (代)
札幌支店	〒060-0062	札幌市中央区南2条西13丁目318番地11		TEL (011) 271-1181 (代)
仙台支店	〒984-0015	仙台市若林区卸町2丁目3番地の3		TEL (022) 239-5211 (代)
さいたま支店	〒338-0001	さいたま市中央区上落合9丁目4番7号		TEL (048) 852-0707 (代)
横浜支店	〒194-0004	東京都町田市鶴間1715番地1		TEL (042) 795-8800 (代)
名古屋支店	〒461-0001	名古屋市東区泉1丁目20番17号		TEL (052) 963-0600 (代)
大阪支店	〒550-0001	大阪市西区土佐堀2丁目3番33号		TEL (06) 6443-8791 (代)
広島支店	〒733-0011	広島市西区横川町3丁目8番5号		TEL (082) 293-1311 (代)
高松支店	〒761-8031	高松市郷東町223番1		TEL (087) 881-8800 (代)
福岡支店	〒812-0013	福岡市博多区博多駅東3丁目14番20号		TEL (092) 461-1131 (代)